



2020年10月12日
第46号

JR 東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川一実

編集情宣担当

ホームページ

<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



「2021年3月期業績予測」を分析し、「緊急提言」を全組合員で実践しよう！

「雇用と職場を守るためのJR東労組緊急提言」補足資料

がJR東労組本部より発出されました！

『雇用と職場を守るためのJR東労組緊急提言』補足資料
～2021年3月期業績予測を分析し、緊急提言を全組合員で実践しよう～

2020年10月12日 東日本旅客鉄道労働組合

2020年9月16日、JR東日本は2021年3月期の業績予測を発表しました。会社の業績予測はJR東労組が分析していたよりも悪い数字となっています。

業績予測を分析し、危機感を全組合員で共有し、「雇用と職場を守るためのJR東労組緊急提言」を全組合員で実践していくために職場での議論をお願いします。

①5010億円の赤字と繰越欠損金

2021年3月期計画の経常利益は、単体で5010億円の赤字となっています。通期での赤字はJR発足来初です。

しかし、当期純利益が3640億円の赤字となり、赤字が少なくなっています。これは、「繰越欠損金」といい、赤字を繰り越すことによって、将来黒字になったときに利益と相殺することによって、利益にかかる法人税を減税できる制度です。法人税は赤字の時には利益がないため基本的には支払いません。JR東日本の場合、赤字の50%を10年間繰越しができませんが、当期計画においては1630億円の赤字を繰り越す計画をしていることがわかりました。

2021年3月期計画（単体・連結）

単体 (単位：億円)	2020.3 実績	2021.3 計画	2021.3/2020.3	
			増減	(%)
営業収益	20,610	12,510	△8,100	60.7
運輸収入	17,928	10,200	△7,728	56.9
営業利益	2,940	△4,630	△7,570	-
経常利益	2,601	△5,010	△7,611	-
当期純利益	1,590	△3,640	△5,230	-
連結				
(単位：億円)	2020.3 実績	2021.3 計画	2021.3/2020.3	
			増減	(%)
営業収益	29,466	19,300	△10,166	65.5
営業利益	3,808	△5,000	△8,808	-
経常利益	3,395	△5,490	△8,885	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,984	△4,180	△6,164	-

▲【JR東日本HP 2021年3月期 決算説明会「説明会資料」】

仲間と共に資料を読み、JR東労組緊急提言を実践し、私たちの雇用と職場を守ろう！

横浜地本ホームページからも資料をご覧ください。

必ず読んでください！



横浜地本ホームページ

